

東北森林管理局管内 施業指標林一覧（平成25年9月13日現在）

（注）「区分」欄は、Aは天然林施業、Bは複層林施業、Cは広葉樹施業、Dは間伐施業、Eは人工林施業、Fは多角的機能の発揮、Gは新たな施業、Hは高品質材生産、Iは施業技術の確立としている。

箇所数 72 面積 1,312.23 ha

番号	区分	名称	森林管理署等	人天別	林小班	面積 (ha)	樹種	設定年月	標高 (m)	方位	傾斜 (°)	補栽又は更新年	備考
1	I	東岩木山ブナ施業指標林	津軽	天	25り2、れ	8.77	ブナ	H02.09	800	S (25り2) SW (25れ)	緩	S49 (25り2)	
2	I	島田スギ人工林施業指標林	津軽	人	596い1、3、4	17.01	スギ、カラマツ	H01.10	300	N (596い1) NW (596い3,4)	中	S35	H16間伐実施
3	I	毛無森ブナ施業指標林	津軽	天	1054そ2	3.83	ブナ	H01.08	600	SW	中	S62	S61漸伐施業実施
4	A	今泉ヒバ施業指標林	金木支署	天	347い	23.19	ヒバ	H09.04	60~180	N	5~25	—	H07択伐
5	B	今泉スギ複層林施業指標林	金木支署	人	350は1、は2	6.24	スギ、ヒバ	H09.04	30~80	N	0~20	上木 T07 下木 H09.10	H08帯状皆伐・H09択伐実施 下木補栽（スギ、ヒバ）後6年間下刈実施
6	G	八甲田ブナ施業指標林	青森	天	206ほ1他	70.52	ブナ	S49.11	640~800	S~SW	緩~中	—	M13以前に区画伐採が行われた箇所
7	G	蟹田ヒバ施業指標林	青森	人天	752い1他	173.44	ヒバ、スギ、L	S48.11	20~170	全	緩~中	—	
8	G	萱野高原ブナ施業指標林	青森	天	231へ他	38.04	ブナ天然林	S63.10	500~760	N~NW	緩	—	明治初期に製炭のために伐採された跡地の二次林
9	I	後潟ヒバ施業指標林	青森	天	761い	18.05	ヒバ	H01.11	90~210	N	中	—	
10	I	五所塚ヒバ施業指標林	青森	天	994いほに1 に9	23.52	ヒバ、L	H02.10	20~220	N~E	中	—	
11	G	大間ヒバ施業指標林	下北	天	2067い外、 2092ろ	118.73	ヒバ、L	S48.11	255~330	N~NE	28	—	
12	I	逆川沢ヒバ施業指標林	下北	天	710い3	20.87	ヒバ	H02.07	500	E	21	S57更新（天I）	
13	I	源藤城ヒバ人工林施業指標林	下北	人	975ぬ	3.77	ヒバ	H01.10	80	SE	13	T9	S55、H03、05、18間伐実施
14	I	高森山ブナ施業指標林	三八上北	天	1448は2	5.28	ブナ	H01.10	630	SE	20~25	—	
15	I	谷地温泉ブナ施業指標林	三八上北	天	126へ2	6.75	ブナ	S63.10	700	SE	5~15	—	一帯は明治時代から放牧が行われ、大正末~昭和初めにかけひ陰木として10~30本/haを残し伐採
16	I	太古沢ブナ施業指標林	三八上北	天	619に1	1.53	ブナ、L	H02.11	480	N	30~45	—	
17	I	安比高原ブナ施業指標林	岩手北部	天	474に、と	45.70	ブナ、L	H01.09	820	N	12	—	昭和初期、薪炭材として数年にわたり皆伐に近い状態で伐採された
18	I	二川目カラマツ施業指標林	三陸北部	人	592と1	4.37	カラマツ	H02.12	790~840	SW	15~30	S54	H11間伐実施
19	G	川井ヒバ施業指標林	三陸北部	人天	184い2他	81.92	ヒバ、L、スギ	S48.11	790~1020	N~NW	15~30	—	
20	I	大浦アカマツ施業指標林	三陸北部	天	27と4	1.97	アカマツ	H02.06	250~320	SE	15~30	—	皆伐天然下種I類
21	I	国見ブナ施業指標林	盛岡	人天	703い外	17.65	ブナ、L、スギ	H01.09	540	SE	15~30	—	戦後母樹保残択伐作業により木炭生産した跡地
22	G	水沢ブナ施業指標林	岩手南部	人天	116ろ2~15	71.02	ブナ、L、カラマツ	S49.11	845 740~950	SE	15	M05~S50	
23	I	本内山ブナ施業指標林	岩手南部	天	1150い6	36.48	ブナ、L	H01.10	550 450~650	S	10	M04	
24	I	長橋天然スギ施業指標林	岩手南部	天	1108ちり	25.97	スギ	S48.04	460 420~500	SW	20	S31	S63~H1間伐実施
25	I	ヤカズ沢ブナ施業指標林	岩手南部	天	30へ	14.01	ブナ、L	H02.01	560 530~590	SW	20	S08	
26	G	気仙沼アカマツ施業指標林	宮城北部	人天	336と1他	61.59	アカマツ、スギ	S50.11	110~310	—	5~30	—	
27	I	鮎川山アカマツ施業指標林	宮城北部	天	625り	9.23	アカマツ	H02.10	80~140	S	12	—	天然林施業指標林 S63除伐実施
28	I	磐前どらま 商人沼ブナ施業指標林	宮城北部	天	221ろ	72.27	ブナ、L	H02.10	450~550	SW	15~30	—	大正初期の薪炭用材伐採跡地
29	G	白石ブナ施業指標林	仙台	人天	363ろ1他	136.63	スギ、ブナ、カラマツ、イタヤカエデ	S49.11	850~1270	—	中~急	—	
30	I	大倉川ブナ施業指標林	仙台	天	108る8外	12.18	ブナ、L、スギ	S63.08	400~930	—	緩~中	—	ブナ択伐・天I類、ブナ二次林、ブナ保護樹帯、スギ拡大造林地、スギ再造林地における天然林施業
31	B	複層林施業指標林	米代東部	人	3052か	1.79	スギ	S61.05	500~600	SW	5~10	上木 T11 下木 S60	H21除伐II類実施
32	B	複層林施業指標林	米代東部	人	4ろ	5.94	スギ	S62.04	300~400	E	15~30	上木 S22 下木 S63	S61間伐実施 H20除伐実施
33	B	複層林施業指標林	米代東部	人	2149に1外	9.36	スギ	H02.08	250~390	N	15~30	上木 S02 下木 H03	H2間伐実施 H15除伐実施
34	D	間伐推進指標林	米代東部	人	3012ち	4.48	スギ	S60.10	360~400	SW	2~25	S33	S61~62間伐実施
35	D	間伐推進指標林	米代東部	人	119か1	9.43	スギ	S60.09	230~330	NW	15~30	S31	S61初回間伐実施（冬山） H12間伐実施
36	D	間伐推進指標林	米代東部	人	2283ほ1	28.88	スギ	H09.10	330~510	SE	15~30	S31	H06間伐実施
37	D	間伐推進指標林	米代東部	人	2037い	13.18	スギ	S60.10	100~290	SW	15~30	S25	S60間伐実施 H14間伐実施
38	D	秋田式上層間伐指標林	米代東部	人	2097は	11.03	スギ	H02.08	180~360	W	15~30	T14	H02間伐実施
39	D	間伐推進指標林	上小阿仁支署	人	40に	2.90	スギ	S61.11	170~250	SW	15~30	S28	S62間伐実施 H09間伐実施
40	D	間伐推進指標林	上小阿仁支署	人	212に	1.86	スギ	S61.06	60~100	N	11	S29	S61間伐実施 H08間伐実施

(注)「区分」欄は、Aは天然林施業、Bは複層林施業、Cは広葉樹施業、Dは間伐施業、Eは人工林施業、Fは多角的機能の発揮、Gは新たな施業、Hは高品質材生産、Iは施業技術の確立としている。

箇所数 72 面積 1,312.23 ha

番号	区分	名称	森林管理署等	人天別	林小班	面積 (ha)	樹種	設定年月	標高(m)	方位	傾斜(°)	補栽又は更新年	備考
41	B	複層林施業指標林	米代西部	人	1147ろ外	7.30	スギ	S63.04	270~360	N	5~15	上木 T02 下木 H01	S63間伐実施
42	B	複層林施業指標林	米代西部	人	1027は	2.50	スギ	S62.04	300~360	SE	15~30	上木 S12 下木 S63	S61間伐実施
43	B	複層林施業指標林	米代西部	人	2025と外	3.03	スギ	S62.04	120~210	W	10~15	上木 S03 下木 S62	S62間伐実施
44	D	間伐推進指標林	米代西部	人	1036た	1.02	スギ	S61.03	150~220	NW	15~30	S27	S62間伐実施 H18間伐実施
45	D	間伐推進指標林	米代西部	人	2008か1	2.24	スギ	S61.05	100~200	N	15~30	S23	S61間伐(10%)実施、H8間伐実施
46	A	育成天然林施業指標林	秋田	天	3014ふ13	4.71	ミズナラ外	S61.08	790~820	SW	3~11	-	昭和55年ブナ天然林を伐採率86%で母樹保 残施業、昭和56年9月17かによる地床処理
47	B	複層林施業指標林	秋田	人	287へ	1.50	スギ	S61.12	300	NE	5~15	上木 S25 下木 S63	S51、56、62、H13間伐実施
48	B	複層林施業指標林	秋田	人	287へ3	0.76	スギ	S62.12	300	NE	5~15	上木 S25 下木 S63	H13間伐実施
49	B	複層林施業指標林	秋田	人	1163よ1	0.92	スギ	S61.04	200~300	NW	5~15	上木 S23 下木 S61	下木はスギ精英樹3系統、スギ害抵抗性12系 統 H14誘導伐採実施、H21除伐Ⅱ類実施
50	B	複層林施業指標林	秋田	人	3045む5	6.27	スギ	S61.07	350~450	W	5~14	上木 S07 下木 S62	S61間伐実施 H10、15除伐実施、H21除伐Ⅱ類実施
51	B	複層林施業指標林	秋田	人	2202ち5	0.52	スギ	S62.11	490~530	NW	15~24	上木 M39 下木 S63	S61、H15間伐実施 H13、21除伐実施
52	D	間伐推進指標林	秋田	人	9れ	1.80	スギ	S61.10	400	SW	15~30	S25	S61、H21間伐実施
53	D	間伐推進指標林	秋田	人	275よ1	3.11	スギ	S60.10	200~300	NW	15~30	S23	S61、H16間伐実施
54	D	間伐推進指標林	秋田	人	2037た	5.95	スギ	S60.09	300~400	NW	32	S29	S61、H5、22間伐実施
55	D	秋田式上層間伐指標林	秋田	人	48り	7.00	スギ	H02.04	100~200	NE	15~30	S07	S48、H12、17間伐実施
56	D	間伐推進指標林	湯沢支署	人	28い内	1.56	スギ	S62.04	600~700	S	15~30	S33	S61間伐実施 H08間伐実施
57	A	育成天然林施業指標林	由利	天	1039い1	2.26	ミズナラ外	S62.10	360~450	E	8~40	-	皆伐(S11)後の二次林 S62間伐実施
58	B	複層林施業指標林	由利	人	6ろ外	4.23	スギ	S61.06	200~300	NE	5~15	上木 S12 下木 S60	S59間伐実施 H21間伐実施 下木はスギ、キハダ、ケヤキ、エンジュ
59	B	複層林施業指標林	由利	人	1025と	0.80	スギ	S63.04	350~400	W	5~30	上木 S07 下木 H01	H18除伐実施
60	D	間伐推進指標林	由利	人	1024ら	1.90	スギ	S61.04	350~370	N	9	S28	S61間伐実施 H07間伐実施
61	A	育成天然林施業指標林	庄内	天	1021り20	0.56	ミズナラ外	S61.04	480~500	S	7	-	昭和初期の製炭跡地 S58初回間伐実施
62	A	育成天然林施業指標林	庄内	天	36わ	4.50	ナラ外	S61.10	170~220	N	15~30	-	S62間伐実施
63	D	間伐推進指標林	庄内	人	191の	1.30	スギ	S61.04	190~230	E	14	S32	S61間伐実施
64	B	複層林施業指標林	山形	人	6は2	3.15	スギ	H02.04	640~660	E	14	上木 S07 下木 H01	S63間伐実施 H20間伐実施
65	A	育成天然林施業指標林	最上支署	天	2132お1	3.79	ブナ外	S62.09	620~700	NW	中(10~20)	-	昭和初期の製炭跡地
66	B	複層林施業指標林	最上支署	人	2099か1	3.14	スギ	S62.09	280~340	NW	中(15~30)	上木 S09 下木 H01	S62間伐実施 H15間伐実施
67	B	複層林施業指標林	最上支署	人	79は3	3.80	スギ	S62.11	210~270	SE	中(10~18)	上木 T14 下木 S63	S62間伐実施
68	D	間伐推進指標林	最上支署	人	2055う	1.80	スギ	S62.10	330~460	N	中(15~30)	S26	S63間伐実施
69	D	間伐推進指標林	最上支署	人	1028に	2.89	スギ	S60.10	350~410	SE	中(15~30)	S30	S61間伐実施 H16間伐実施
70	A	育成天然林施業指標林	置賜	天	31ほ1内	4.28	ブナ外	S62.06	450~520	SE	15~30	-	S62間伐実施
71	B	複層林施業指標林	置賜	人	271と	2.92	スギ	H01.07	470~500	SW	0~15	上木 S09 下木 H02	H12間伐実施
72	B	複層林施業指標林	置賜	人	18る	1.34	スギ	S62.04	200~260	NW	15~24	上木 S05 下木 H04	